

平成23年度第1回青梅市協働事業市民推進委員会概要

平成23年4月25日

本庁舎4階 402会議室

10:00～11:50

○ 委嘱状交付

市民部長より

1 部長あいさつ

市民の力、自助・共助・公助はなくてはならない。市民ニーズに応えるため知恵をいただき、協働のまちづくりをしていきたい。お力添えをよろしくお願いいたします。

2 自己紹介

各委員より自己紹介

3 委員長選出

川崎委員

4 職務代理者指名

横手委員

5 報告事項

事務局 ・ 配布資料の説明

・ 今年度は視察を行う予定である

・ 6月を目標に協働推進委員を各課に設置したい

6 協議事項

(1) 青梅市協働事業市民推進委員会会議録等の取扱いについて

事務局 ・ 会議は原則公開とする。

・ 会議録は要約されたものとする。

(2) その他

事務局：メールアドレスのある方は事務局のメールアドレスに送信してください。

7 その他

委員長：時間があるので意見交換を行いたい。質問等を含め何かある方はどうぞ。

委員：会議はどのように公開しているのか。

事務局：ホームページで次第を公開しているが、今後は議事録も公開していきたい。

委員長：協働推進委員の位置は、資料の図ではどの位置になるのか。また、職員への意識啓発はなにをやるのか。

事務局：位置は、図の左下（各課）の位置である。また、意識啓発としては、協働推進委員を対象とした研修および市民を対象とした研修を行いたい。

委員長：その他の委員も意見をお願いしたい。

委員：色々な意見を出し、模索し、よりよい施策ができれば良い。

委員：ここで提案した事業はあるか。

事務局：提案した事業はない。

委員：これまで市民と行政がどういう立場で事業をやるのかを議論してきた。マニュアルが出来て、そこが分かりやすくなった。評価は、新しいニーズで協働事業がされたときに行うのも良いだろう。

委員：様々な会議や委員会があり組織が複雑である。行政主導でも良いがもっと市民の声を聞いた方が良い。

委員：市民の声から提案制度を行っても良いのではないか。

委員：市民と行政が良いところを出し合えるように、お互いに理解し、話し合える関係が出来れば良い。

委員長：お互いの理解のために、関連した部署の協働推進委員と市民団体に研修会を行うのも良いのでは。

委員：市民委員会・庁内委員会・協働推進委員があるので、意見交換を行って行ければ良い。

委員長：最後に職務代理に閉会の挨拶をお願いしたい。

委員：色々な意見があり、面白いなと思いながら聞いていた。さらに今後活発な意見が出せる委員会になれば良い。今日はお疲れ様でした。